

まちづくり部会



ひらかたのまち好感度マップを作成

昨年11月のエコフェア会場で実施したアンケート調査による『ひらかたのまち好感度マップ』作成にご協力いただき、ありがとうございました。

まちづくり部会では、このアンケートの原票を基に集計と分析を行っています。単に、『山田池公園に何票入ったかだけでなく、どのような点が評価されたのか』『よくない所は、何が悪いと判断されたのか』まで分析し、まちづくり部会の活動の方向性をより確かなものとしていきたいと考えています。



環境教育サポート部会



枚方なぎさ高校で環境授業を実施

枚方なぎさ高校の総合的な学習の時間で、人類の歴史と環境、省エネ、温暖化と酸性雨のモデル実験、環境マネジメントシステム(E M S)の授業をしました(12月16日)。そこで、地域通貨「ひらり」を生徒さんに渡しました。同日にE M S構築準備として先進事例(長崎県国見高校)を視察した報告会を開きました。学校に根づくしくみのヒントを学びました。

日本環境教育学会関西支部大会で小学生版環境副読本検討P Tと学校版E M S構築P Tの活動を発表しました(12月11日)。



運営委員会



N P O法人化や来年度事業などを検討

現在、運営委員会での一番大きな課題は、今後のネットワーク会議発展のための財政基盤をどのように整えていくかということです。そのためには、N P O法人格取得問題は避けて通れないと判断し、N P O法人化検討チームを設置しました。検討内容はホームページにて開示して行きますので、議論への積極的な参加をお待ちしております。

また、来年度の事業計画については、各部会から挙げてくるのを待つ一方、全体としての事業も検討中です。現時点では、5月下旬～6月上旬頃に総会、6月は昨年に引き続き「C O 2削減・百万人の環」キャンペーン実施、11月エコフェア参画を予定しており、ニーズに応じて各種セミナー(例:環境活動リーダー育成)も検討していきます。

自然環境を守り 維持回復を目指す活動を



自然環境部会の目的と活動内容を改めて紹介します。

部会の発足に当たってその目的を「里山、農地、河川などの水辺地や、市街地緑地などの自然環境を守り維持回復を目指す」「生物の生息・生育地の確保に努め、健全な生態系の維持回復を目指す」と掲げました。

また、活動内容として「自然環境を守り、維持回復をするための方法を研究し、模索し実践する」「広く市民、事業者に対し活動を知らせるとともに、さまざまな取り組みへの参加を呼び掛ける」としました。

まだまだ活動を模索中ですが、定例会も9回を数え、フィールドワークも行いながら頑張っています。

枚方市の下水道と河川の状況について 意見交流会を開催

昨年12月には、下水道を切り口に水環境について学びましたのでご紹介します。

「雨の降った後は多いけど、普段は少ないねー」「昔みたいに川遊びが出来るようにはならないのかなー」...、部会で出されたそんな声から、昨年12月7日、枚方市の下水道及び河川関係部署から職員の方々に参加していただき、学習意見交流会を持ちました。その中で下欄のような意見がでました。

この意見交流会をきっかけに下水道と河川の状況について知るとともに、部会活動の今後

の取り組みのひとつの課題も見えました。

このような学習もしながら部会活動を進めていますが、皆さんもぜひ自然環境部会に参加してみませんか？お待ちしております。

船橋川			穂谷川		
新登橋上流			穂谷川橋		
年度	S61	H15	年度	S61	H15
河川流量(m3/s)	0.110	0.063	河川流量(m3/s)	0.260	0.274
BOD(mg/l)	7.9	5	BOD(mg/l)	19	5.6
車谷川流入直前			上渡場橋		
年度	S61	H15	年度	S61	H15
河川流量(m3/s)	0.040	0.054	河川流量(m3/s)	0.100	0.159
BOD(mg/l)	11	6.2	BOD(mg/l)	9.6	6.8
天の川			溝谷川流末		
天の川橋			年度		
年度	S61	H15	年度	S61	H15
河川流量(m3/s)	1.120	1.23	河川流量(m3/s)	0.120	0.188
BOD(mg/l)	13	3.5	BOD(mg/l)	9.6	6.8
藤田川流末			北川流入直前		
年度	S61	H15	年度	S61	H15
河川流量(m3/s)	0.130	0.037	河川流量(m3/s)	0.470	0.505
BOD(mg/l)	8.8	2.6	BOD(mg/l)	17	2.4

汚水の下水道普及率が81.3%にも達している

雨水の下水道普及率は40%程度である

下水道の整備がされるまでは、枚方市でも大きな浸水が起きていた(昭和28、36、46、47年)

昭和61年から平成15年の調査によると河川の水量に変化はあまり見られないが、水質の指標を示すBODの値は格段に改善されている

社会環境の変化(農地の減少、道路の舗装、人口増など)により保水力が無くなり、雨の降った後は水量が多いが、すぐに水が引いてしまい、普段は水量が少ないという状況が起きる

市に管理責任のある箇所については市の裁量によって決めることが出来る。だから河川改修計画には大いに市民として声を上げていくことで「昔みたいに川遊びが出来るように」という可能性は大にある

イベント&募集 お知らせ コーナー

このコーナーの情報に関する申し込み、お問い合わせは、事務局（枚方市役所環境総務課内）までご連絡ください。
072・841・1221代

各部会、運営委員会の今後のスケジュール

まちづくり部会 部会ミーティング
日時：1月13日（木）午後7時～
場所：市民会館第5会議室

ごみ・エネルギー部会
自然ES（エネルギー学校）設立準備WG会議
日時：1月14日（金）午後6時～8時
場所：ラポールひらかた4F福祉活動コーナー

廃食用油リサイクルWG会議
日時：1月17日（月）午後6時～8時
場所：ラポールひらかた4F福祉活動コーナー

部会ミーティング
日時：1月21日（金）午後6時～8時
場所：ラポールひらかた2F集会室

公共交通部会 フィールドワーク
日時：1月16日（日）午後1～5時（雨天決行）
京阪樟葉駅周辺の交通環境視察と意見交換

環境教育サポート部会 部会ミーティング
日時：1月22日（土）午前9時30分～正午
場所：市民会館第5会議室

スケジュールは随時、ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。ホームページをご覧いただけない場合は、事務局までお問い合わせください。

ケーブルTVでネットワーク会議を紹介

地域のケーブルテレビ局「ケイ・キャット」(11チャンネル)で放送されている枚方市の市政情報番組「ここが知りたい枚方市」で、ひらかた環境ネットワーク会議の活動が紹介されています。

この番組は、月1回更新で枚方市に関するさまざまな情報を放送しており、1月のテーマは「始めよう地球にやさしいエコライフ」。他にもエコフェアや、市民・事業者・行政の環境に関する取り組みが紹介されています。ぜひご覧ください。

放送日：1月30日まで毎日放送中
時間：午前9時30分～、午後8時30分～

天の川の清掃を行います

日時：2月13日午前10時～11時30分
（雨天中止）

集合場所：天の川浜橋上流にある
「メモリアルパークのあづまや」

問い合わせ：天の川を清流にする会
電話 072・846・2149

「環境のへえ～」Vol.1.3

『リサイクルの優等生 セメント』

セメントには、その材料として多くの産業廃棄物が使われています。セメントの原料は、石灰石・粘土などですが、これらを高温で焼成するときに使用する原料として、廃石灰・建設廃材や、廃白土・焼却灰等が受入されています。また、重金属などによる汚染土壌も使用されます。さらに、廃タイヤ、廃油、廃プラスチックやパチンコ台等が焼成のための熱源、燃料として使用されています。

一方、日本では、ゴミの大部分は焼却処理されていますが、こうした、焼却灰を材料として使用した「エコセメント」も開発されています。セメントは、廃棄物の受入先として、リサイクルを影で支えています。（30秒で読む環境情報！より）

会員数(平成17年1月1日現在):正会員207名(個人173、団体34)、賛助会員28名(個人18、団体10)

団体紹介 コーナー

枚方エコサイクル

設立：2001年10月、会員：16人、
代表者：河上勲



放置自転車などを再生し、市民に安価で提供

枚方市の再資源ゴミの利用促進と循環型社会の形成を目指した取り組みの中で、2001年9月に枚方市減量推進課の指導で7団体が発足しました。「枚方エコサイクル」はその中の1団体で、立ち上げ時は4人でしたが現在の会員は16人です。月～金曜日午後1時30分～5時まで、サプリ村野内にあるリサイクル工房で活動しています。

市の粗大ゴミの自転車と一部放置自転車の再生。およそ25台/月。2回/月定期的に市民に低価格で提供中。2004年から、市内各小学校の一輪車の点検整備も始め、すでに100台を完了。ネットワーク会議の公共交通部に所属し、2005年には市民の足として便利なレンタサイクル構想を企画している。

市民に喜ばれる活動が生きがいに



河上勲さん

<代表者のつぶやき>

「また外れた、なんでやねん2回目よ！」鋭くヤジる抽選に漏れた奥さん。この調子でアツという間に3年間が過ぎ

た。今までリサイクルした自転車は今年度中に1000台になるが、それでも足りない。毎日汗だ

くで活動している。

去年は、テレビ5社、ラジオ3社に「なぜ安くできるか」の真髓をニュース番組などで放送してもらった。

古い自転車を工房へ持ち込み「リサイクルに活用してください」というお客さんが後を絶たない。「調子よく乗っていますよ」の声に疲れもふっ飛び明日の活力を得ながら、利益がなくても世間に役立ち奉仕できる喜びをかみしめて、今日もガンバっています。感謝、感謝。

編集後記

あけましておめでとうございます。「一年の計は元旦にあり」と言いますが、みなさんはお正月に何か目標を立てましたか？私の今年の目標は酉年にちなみ「良いとこどり、おもしろいとこどり」でいこうと思っています。今年のネットワーク会議はエコフェアへの参画のあり方や、NPO法人化の検討など、会議が発展していく話題に事欠かない2年目になるでしょう。しかし、同時に存在意義や真価が問われる場面も増えそうです。厳しさの中に「良いとこ、おもしろいとこ」があると信じ、今年も皆さんと力を合わせ、活動を盛り上げていきたいと思っています。(鍛冶谷 記)

ひらかた環境ネットワーク会議会報「環境ひらかた」第4号

平成17年1月1日発行(年4回発行)

発行：ひらかた環境ネットワーク会議

〒573-8666 大阪府枚方市大垣内町2丁目1-20
枚方市役所環境総務課内

電話 072-841-1221(内線966)

FAX 072-841-3039

Eメール jimukyoku@hirakata-kankyou.net

ホームページ <http://www.hirakata-kankyou.net>

発行責任者：谷崎 利男

編集責任者：鍛冶谷 知宏

この会報誌は古紙再生紙を使用しています。

